

# 1月17日は『おむすびの日』

1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災の際、ボランティアの炊き出しで被災者の方が励まされたことから、いつでもこの善意とお米の重要性を忘れないために震災発生日が記念日となりました。

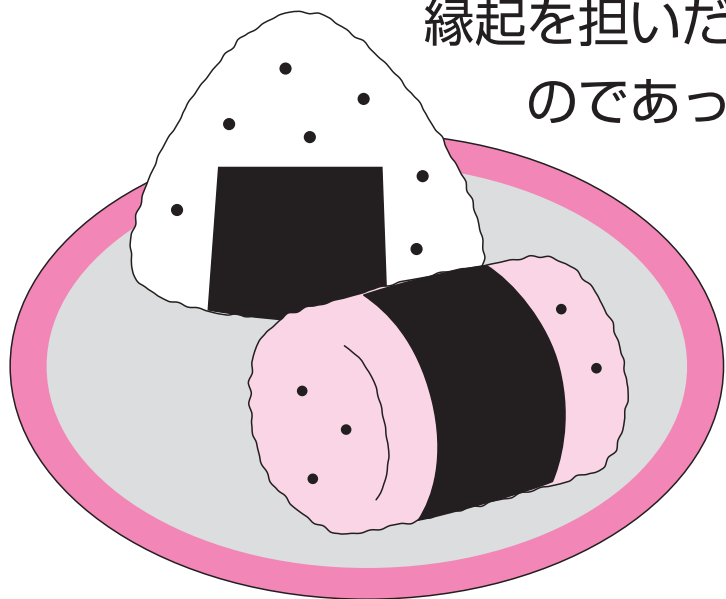
皆さんは『おむすび』と『おにぎり』ではどちらの呼び方を使っていますか？諸説はありますが西日本ではおにぎりと言い、東日本ではおむすびと言う人が多いようです。また、丸い形をおむすびと言い、俵形をおにぎりと言うなど形によって変える人もいます。

おむすびには「お結び」から良い縁が結べるようにという願いがあり、おにぎりには「鬼切り」から禍を退けるという願いが込められているそうです。意味は違っていても両方とも

縁起を担いだ呼び名となっていて、昔から日本人にとってお米が大切なものであったことがわかります。

現在、パンを食べる家庭が増え日本の主食は小麦へと変わりつつあります。

たまには「おにぎり」を握って、お米の大切さを考えて見ましょう。



 **ウオクニ株式会社**  
<http://uokuni.co.jp>

※当社における食品の安全・安心および健康に関する取り組みについてはホームページをご覧ください。